

いきいき通信



性別により制約されることなく、男女が対等な立場であらゆる分野に参画し、責任を共に担う男女共同参画社会の実現を目指します。



男女共同参画週間

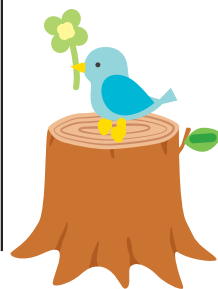


須坂市男女共同参画推進市民会議では、男女共同参画意識の向上のため男女共同参画いきいきフォーラムや輝く女と男^{ひと}と男^{ひと}セミナーなどを開催し身近な地域から、市民の皆さんとともに学び活動しています

●須坂市男女共同参画推進市民会議の構成団体（順不同）●

退職公務員連盟須高支部女性部・須坂市シニアクラブ連合会女性部・須坂市民生児童委員協議会・須坂市PTA連合会・JANAの女性部須高ブロック・須坂商工会議所女性会・須坂青年会議所・須坂市保育園保護者会連合会・須坂市女性団体連絡協議会・長野県共同参画をめざす会須高支部・須坂せせらぎ生活学校・須坂市連合婦人会・須坂市消費者の会・須坂市食生活改善推進協議会・カサブランカ・連合長野高水地域協議会須高地区連合会・長野県農村生活マイスター協会上高井支部須坂地区・須坂市保健補導員会・信州須坂風土舎・ファミリーサポート稚児百合・環境を守る会・長野県在宅看護職信濃の会・須坂市区長会・長野人権擁護委員協議会須高部会・須坂市男女共同参画推進委員会 ほか個人会員

みんな笑顔で地域の活動を紹介します



「エコサポートすぎか」の活動を紹介します

須坂市女性団体連絡協議会

◆「もったいない」そして「ごみは資源」

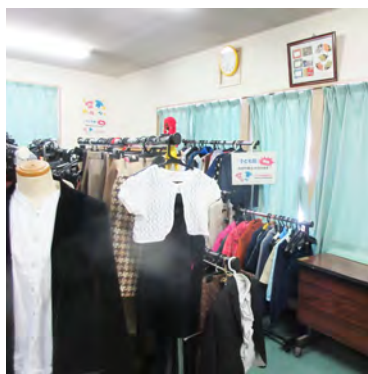
長年、環境問題に取り組んできた須坂市女性団体連絡協議会の会員の「もったいない」精神の強い思いで、2006年（平成18年）5月、須坂市と共創でエコサポートすぎかを立ち上げました。以後15年間、構成団体（8団体）の目的は様々ですが、会員のたゆまぬ協力により、須坂市になくてはならない拠点として存続しています。加齢による困難も多々ありますが、新会員を集いながら、市民の皆様と共に成長していきたいと思っています。

◆エコサポートルーム

市民の方より、沢山の衣類や、陶器、その他数々の品を提供いただき、本当にありがとうございます。

いただいた品は、協力金として、1品100円で販売しています。

子ども用のコーナーもあり、かわいい服、ぼうし、靴など全品無料です。子育て中のお母さん、是非見に来てください。



また、生ごみ堆肥化資材も、須坂市在住の方に1人2個まで、1個100円で販売しています。皆さんの来訪をお待ちしています。

◆資源回収

エコサポートルームのとなりに資源回収のスペースを設けています。回収物は、古紙・缶・ビン・ペットボトル・蛍光灯・電池・陶磁器の食器・廃食用油です。

《お願い》

- ①古紙は、新聞・段ボール・雑誌・紙パックの4つに分類し、紙ひもで縛ってください。
- ②缶とビンは、飲料や食品が入っていた物のみです。洗って出してください。蓋も出せます。ビンのキャップは取ってください。
- ③白熱灯や豆電球やボタン電池は回収できません。ご注意ください。
- ④陶磁器は食器のみです。花瓶や置物や土鍋は回収できません。割れていても回収しますが汚れや金具は取り除いて出してください。
- ⑤資源回収は、家庭から出た資源物が対象です。事業所から出たものは、回収できませんのでご注意ください。

■営業時間等

場所 須坂市旧上高井郡役所
営業時間 毎週土・日曜日
 午前9時30分～
 午前11時30分
 （お盆・年末年始は休み）
リユース（エコサポートルーム）の受け入れ 毎月第一土曜日 営業時間内

◆もったいない市

年1回、須坂市旧上高井郡役所で、衣類や雑貨のリサイクル、庭ではフリーマーケット、旬の野菜やお菓子の販売、おもちゃ作り、生ごみ堆肥化実演、フードドライブを行っています。

2020年度・2021年度は中止となりましたが、開催の際は是非、お越しください。



衣類や雑貨のリサイクル

◆エコ探検隊

小学3年生以上を対象に、夏休みに環境学習を行っています。自由研究にも生かしているようです。（2020年度・2021年度は中止）



◆視察研修

2021年度は、ながの環境エネルギーセンターと長野市資源再生センターを視察し、ゴミ処理に対する認識及び環境に関する理解を深めました。

「ごみは資源です」の説明にとっても刺激を受けました。生ごみは家庭で堆肥に、ごみを燃やして熱資源に、燃えカスは土木建設資源にと、まさに「ごみは資源」です。

ごみの出し方をもう一度見直そうと痛感しました。



ながの環境エネルギーセンター

輝く女と男セミナー

須坂市男女共同参画推進市民会議では、男女共同参画に関する課題について学び、理解を深めようと2021年10月8日、DVD視聴によるセミナーを開催しました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市民会議会員のみに行いました。

映像で学ぶ

ジェンダー入門
男らしさ・女らしさ
—社会を覆うジェンダーのステレオタイプ—

男らしさ、女らしさといった考え方は、人の無意識に存在します。

そうした考え方は、しばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。

「スウィーツ男子」といった言葉の裏にどのような性別の固定概念が潜んでいるのか、また、教育の場においてそうした固定概念はどのような影響をもたらしているのか、ジェンダーを取り巻く多くの事例について学びました。

参加者の感想から

●子どもの頃から無意識のうちに埋め込まれてきた考え方が、大人になってからも重くのしかかっている。男の子は黒いランドセル、女の子は赤いランドセル、



旧上高井郡役所にて開催

「男らしく・女らしく」が根強くあると思う。このような考え方をほどこには、このような勉強会をして、一人ひとりが気付いて変えていくことが大事。個性を尊重し、性別にとらわれない社会が実現すると良い。

●学問について、「男性は理数系が得意、女性には理数系が苦手」と出てきたが、娘は理数系が苦手だったので、大学に行く時には、女だから理数系よりも文系に行きなさいとアドバイスしていた。DVDに出てきた先生のように自分の中にもジェンダー・ス

テレオタイプがすっかりあった。反省した。

●保育園児男の子を育てているが、女の子の物が好きで、それを持っていると、保育園で友達に言われてしまう。どこかで、親が偏見を無意識に教えてしまっている。親の考え方が子どもにも伝わっている。「男らしさ・女らしさ」を撤廃できていない。見直してみたい。

男女共同参画 生涯学習 まちづくり 出前講座

★男女共同参画で、いきいきと暮らせる社会を

須坂創成高等学校の生徒が男女共同参画について学びました。

参加者の感想から

●女だから、男だからといったジェンダー・ステレオ



男女共同参画 地域 学習会

①安心できる 避難所づくり

～男女共同参画の視点から～
防災活動への女性の参画や避難所での男女のニーズについて考えました。

参加者の感想から

●安心して過ごせる避難所になるように多様な人たちが



タイプを無くすには、まだまだ時間が必要だと思う。

●普段考えないことで知識が全くなく大半のことが初めて知ることだった。

●男女共同参画やジェンダー意識、特に日本人の価値観を世界基準に近づけるには、今後も活動が必要だと感じた。

市では、町別人権問題学習会などの中で、性別による固定的な役割分担意識をなくし、男女がともに地域活動に参画できるよう、学習会を開催しています。

が話し合い工夫することが大事だと、改めて考えさせられました。

●女性からの視点というものが、とても重要だと気付かされました。

②DVのない社会をめざして

DVとは何か、周りの人の関わり方など、具体的な事例を通して学びました。

参加者の感想から

●DVは、周りの人が早く気付いてあげることが大事だと思いました。

●相談する勇氣、支える人の気付きも大切。

●DVの幅の広さに驚いた。





男女共同参画社会って？



男性と女性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会のことです。

もっとわかりやすく～

「男女共同参画って、難しそう…」、「自分には関係ない」と思っている人は少なくないと思います。また、「参画」という言葉もあまり聞き慣れませんね？

参画とは、単に「参加」という事ではなく、方針の立案や決定など「意思決定への参加」という事です。

男女共同参画社会とは、仕事、家庭、地域活動などの様々な分野で、男女のどちらかに負担や責任が偏ることなく、自らの希望に沿った形で活躍できる社会の事です。

こんな経験したことありませんか？

「男性は仕事、女性は家庭」、「男だから強くなりなさい」、「男の子はくよくよしない!」、「女だから控えめにしなさい」、「女の子だからおとなしくしなさい」などの、価値観に縛られていませんか？

性別による固定的な役割分担の考えが根強く残り、この役割分担意識に縛られて自分の希望を叶えられない人が多いです。一人ひとりが豊かな人生を送る上で、性別にとらわれることなく家庭や学校、職場や地域でそれぞれの個性と能力を発揮できるような社会づくりが必要です。

●家族みんなで積極的に家事や子育て、介護などを行っています。

家庭では…

地域では…

●ボランティア活動などに男性も女性も主体的に関わり、住みよい地域づくりに参画しています。

●進学や就職などにおいて、性別にかかわらず個人の意思や能力を尊重した進路選択ができています。

学校では…

職場では…

●男性も女性も、家庭、地域生活と両立ができ、働きやすい職場環境になっています。

男女共同参画社会が
実現すると



男女共同参画いきいきフォーラム

家庭や地域にある身近な出来事から
男女共同参画を考えます



【講演】

マンガで気付こう身近なジェンダー

講師：漫画家 4コマ漫画・イラスト連載等

段 丹映子さん

【事例紹介】 須坂市保健補導員会の活動発表

※今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場者を制限して開催します。

先着20名



申込方法：左記の二次元バーコードからアクセスの上お申し込みください。

申込期間：2022年1月4日(火)～1月21日(金)

託児(要予約・無料)あります

問合せ：須坂市社会共創部男女共同参画課(Tel.026-248-9034)

主催 須坂市男女共同参画推進市民会議・須坂市

2022年2/5(土)

午後1時30分～3時30分
(開場 12時45分)

須坂市文化会館
メセナホール
(小ホール)

相談無料秘密厳守

ドメスティックバイオレンス(DV)

DV相談ナビ #8008(はれれば)
(最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります)

DV24時間ホットライン(毎日24時間)
026-219-2413

女性相談センター(月～金8:30～17:15)
026-235-5710

女性の一般相談

長野県男女共同参画センター"あいとぴあ"
0266-22-8822

一般相談 火～土9:00～12:00、13:00～16:30
法律相談(要予約)第1、3木曜日
カウンセリング(要予約)第2土曜、第4金曜日

須坂市男女共同参画課

026-248-9034

※来庁される場合は、事前にお電話をください。

編集・発行

須坂市男女共同参画推進市民会議

須坂市社会共創部男女共同参画課

このパンフレットは、19,500部作成し、1部88円です。